令和6年度国内でのルールについて

2024年3月22日

＜団体戦のシードチームに対する選手数について＞

【確定事項】

* 男子5人中3人以上・女子3人中2人で試合成立していれば良い

＜形の入場時間について＞

WKF（世界空手連盟）では今年度から歩き始めてから１挙動目までを３５秒以内に行わないと減点になるが、国内で導入するかについて

【確定事項】

* ＪＫＦでは導入しない

＜形の試合制度について＞

S A（シリーズA）は全てトーナメント、P L（プレミアリーグ）・世界大会ではラウンドロビン（総当たり戦）は１対１の総当たりで勝ち抜いたらトーナメントになる。

【確定事項】

* 2024年度は従来通りとするが2025年度以降の継続審議とする

＜組手場外対処について＞

【確定事項】

* 場外に出た場合は副審が床を2回タップする（最終判断は主審）
* 4月の全国審から実施するが、床のタップは令和6年の全国審、Aランク試験の審査対象外

＜その他＞

片膝をついた状態で突きを出した相手に対して、突きが決まった場合は有効となる。